

科目名 (科目番号)	微生物検査学実習 (102153)	教員名 鴻巣 麻子	学科等	臨床検査	必修	履修年次	2
			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	2	
			オフィスアワー		水4 5	B202研究室	
授業概要	微生物学の講義で学んだ知識を基に、微生物検査に必要な無菌操作、培地作製、染色法、滅菌法など基礎的な手法を身に着ける。また病原微生物の培養、同定、薬剤感受性検査等について技術を習得する。臨地実習や将来医療の現場において、実習で得た手技、知識が役立つように自分で考え行動できるように実習を行う。						
準備学習	毎回の授業での到達目標と学習内容を十分に理解しておくこと						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	微生物検査学実習の基本操作	到達目標:微生物を扱う上で必要な知識・手技を習得する。 学習内容:無菌操作、培地作製、グラム染色などの手技を学習する。				
	2	腸内細菌の同定	到達目標:腸内細菌の同定で必要な知識・手技を習得する。 学習内容:TSI培地、OF培地などを用いて腸内細菌の同定作業を行う。				
	3	グラム陽性球菌の同定	到達目標:グラム陽性球菌の同定で必要な知識・手技を習得する。 学習内容:カタラーゼテストなどでグラム陽性球菌の同定を行う。				
	4	薬剤感受性	到達目標:薬剤感受性試験で必要な知識・手技を習得する。 学習内容:ブドウ球菌などを用いて薬剤感受性試験を行う。				
	5	非発酵グラム陰性桿菌	到達目標:非発酵グラム陰性桿菌の同定で必要な知識・手技を習得する。 学習内容:緑膿菌などを用いてオキシダーゼ試験などで同定を行う。				
	6	らせん菌	到達目標:らせん菌の同定で必要な知識・手技を習得する。 学習内容:カンピロバクターなどを用いてらせん菌の同定を行う。				
	7	嫌気性菌	到達目標:嫌気性菌の同定で必要な知識・手技を習得する。 学習内容:バクテロイデス属などを用いて嫌気培養などから菌の同定を行う。				
	8	抗酸菌・真菌(1)	到達目標:抗酸菌・真菌の同定で必要な知識・手技を習得する。 学習内容:マイコバクテリウム属、カンジダ属などを用いて菌の培養を行う。				
	9	抗酸菌・真菌(2)	到達目標:抗酸菌・真菌の同定で必要な知識・手技を習得する。 学習内容:マイコバクテリウム属、カンジダ属などを用いて菌の同定、染色を行う。				
	成績評価の方法・基準	レポート(100%)					
教科書	最新臨床検査学講座 臨床微生物学	松本哲哉 編集			医歯薬出版		
参考図書							
教員からのメッセージ	実習書を項目ごとに配布します。実習後、毎項目ごとにレポートを提出すること。レポートは後日、コメントをつけて返却するので臨地実習前に目を通しておくこと。						